

## 国内グループ会社

### ゼオンケミカルズ米沢

#### 会社紹介

##### 【設立】

1996 年

##### 【事業内容】

香料・医薬品中間体の製造販売、RIM 配合液の製造・販売

1996 年にファインケミカル製品の生産会社として設立され、1997 年に合成香料、1998 年には反応射出成形用配合液の生産を開始しました。

##### 【近年の状況】

2006 年からは日本ゼオンからの研究受託を行っています。



ゼオンケミカルズ米沢

#### 会社方針(トップメッセージ)

当社はゼオングループ第五の工場として、お客様に優れた品質の製品を安定的に提供するとともに、市場環境の変化に対応して新製品・新技術開発にも積極的に挑戦し、ニーズに合った製品を今後も提供していきます。

また安全第一の企業活動を実践するとともに、化学実験教室や雪灯籠祭りなどの催しへも積極的に参加し、地域に貢献していきます。



宮城 孝一社長

#### 安全への取り組み

##### 【方針】

基本にこだわり安定・安全で快適な職場づくりを推進する

##### 【具体的な取り組み】

###### 体感教育による感性 UP

2015 年度は、アルキルアルミ<sup>※</sup>の燃焼・爆発体験を消防署および薬品メーカーの協力により実施しました。安全を確保した敷地内で、空気中での自然発火、注水による燃焼・爆発を社員およびゼオングループ員、消防隊員が身を持って体感することができました。

<sup>※</sup>アルキルアルミ

危険物第 3 類物質で空気中の水分により発火し、更に水をかけると急激に燃焼・爆発する。



体感教育

## 環境負荷削減への取り組み

### 【方針】

ゼロエミッションを継続環し、境負荷低減活動を推進する

### 【具体的な取り組み】

#### 1. ゼロエミッションの継続

2012 年 2 月より埋立産業廃棄物ゼロを継続しています。生産過程において発生する廃棄物は、徹底した分別を行い資源の再生利用とサーマルリサイクルを実施しています。

#### 2. 省資源・省エネ活動の推進

CO<sub>2</sub>削減の取り組みとして、使用する電力削減を積極的に行っています。

#### 3. 環境関連データ

ゼオンケミカルズ米沢(株)		2011 年度	2012 年度	2013 年度	2014 年度	2015 年度
PRTR 法対象物質	対象物質数	5	4	7	5	3
	使用量(トン)	1,897	1,773	1,642	1,759	1,567
	排出量(トン)	0.5	0.5	0.5	0.5	0.6
産業廃棄物	減容前発生量(トン)	186	187	202	206	182
	埋立処分量(トン)	0.4	0.0	0	0.0	0.0
水資源(工業用水+地下水+上水道)使用量(千 m <sup>3</sup> )		14	10	9	14	12
CO <sub>2</sub> 排出量(トン)		940	1,017	1,151	1,421	1,815
エネルギー使用量(原油換算、kL)		505	439	490	591	762

※新規実験の運転本格化による電力使用量の増加に伴い、2015 年度は CO<sub>2</sub> 排出量、エネルギー使用量ともに増加しています。

## 品質保証の取り組み

### 【方針】

品質クレームゼロ

### 【具体的な取り組み】

品質クレームは、2014 年度 0 件に対し、2015 年度 1 件発生しました。この 1 件は年度初めに発生し、連絡・報告の不備によるものでした。2015 年度は、発生したクレームに対する対策を含め未然防止の活動としてクレーム源の特定を行い、不具合が予想される事項に対して対策を実施し、予防を行いました。

## 社員とともに

### 【方針】

目指す姿: 挑戦を促す風土、挑戦する人が報われる風土をつくり、高い目標へ挑戦する人材が育成され、改善・改革活動が日常的に実施されている。

### 【具体的な取り組み】

#### 1. マルチオペレーターの育成

4 つのプラントを安定・安心に運転できるよう、マルチオペレーターの育成を行っています。小人数で構成される班編成のため、計

画的に配置転換を行い力量の向上を図っています。

## 2. 人事制度の改正

挑戦する人が報われる風土づくりを目指し、これまでの資格階級・昇格条件等を見直し、新たな人事制度としました。上位資格を目指し、改革・革新テーマに挑戦する人材育成を行っていきます。

### 地域との共生

#### 【方針】

社会の期待に応える活動、コンプライアンス活動を推進

#### 【具体的な取り組み】

##### 1. 山形県実験教室への参加

「2015 青少年のための科学の祭典 in 山形」に実験工作ブースを出展しました。子ども達と一緒に、色水を含んだ吸水性樹脂に自社製品の合成香料を加えて芳香剤を作りました。



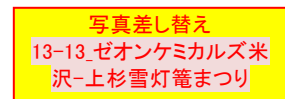
実験教室



完成した芳香剤

##### 2. 上杉雪灯籠まつりへの参加

上杉雪灯籠まつりは、市民参加による平和への願いを目的の一つとして毎年行われています。当社では地域との共生活動の一環として毎年参加し、雪灯籠 2 基を作製しています。



完成した雪灯籠